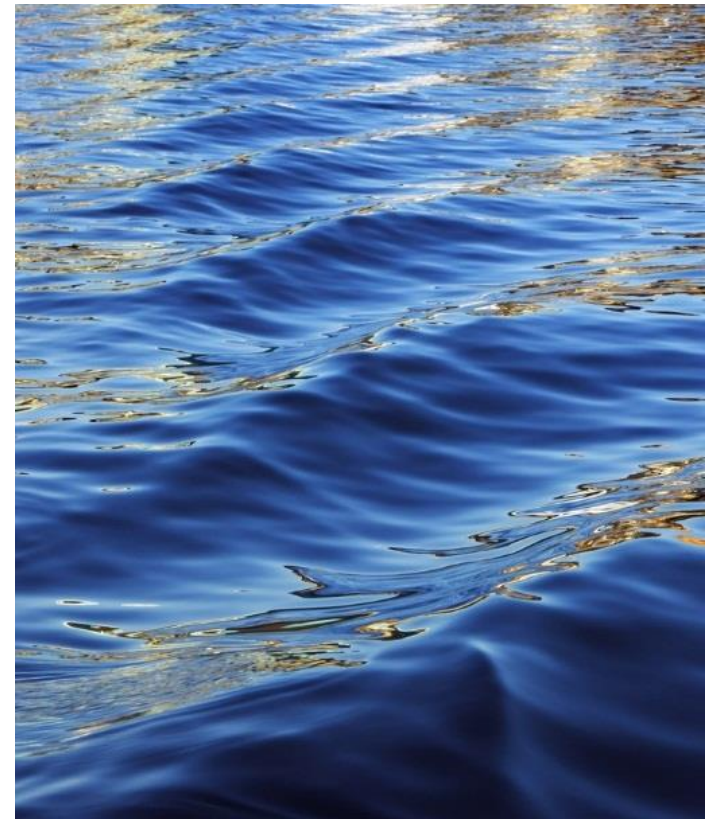




環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2019年4月～2020年3月



環境経営方針

穴吹エンタープライズ株式会社は、地域社会に生かされ生きる企業を目指し、全ての事業活動において環境負荷の削減に努め、持続可能な低炭素社会及び循環型社会の実現に向けて、社会的責任を果たします。

1. お客様に満足していただける、安全で快適な環境を提供します。

お客様にご利用いただく施設環境の向上に努め、環境負荷に配慮した商品とサービスの提供を推進します。

2. 廃棄物の適正処理と削減に取り組めます。

(1) 3Rを推進し、廃棄物の削減を目指します。

※ 3R (Reduce:発生抑制 Reuse:再使用 Recycle:再資源化)

(2) 食品リサイクル率の向上・生ごみ廃棄物の発生抑制を推進します。

3. 環境コミュニケーションに取り組めます。

環境活動レポートを社内外に向上し、社会からの信頼向上に努めます。

4. 法令を遵守します。

環境に関する法規制等を遵守し、環境保全に努めます。

5. 環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

全スタッフへ環境に関しての教育を行い、継続的改善に努めます。

ISO14001 適用範囲

1. 適用範囲（事業所名）

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携（PPP）事業部

2. 所在地

香川県高松市福田町11番地 1

3. 適用範囲で行われる事業

指定管理者事業

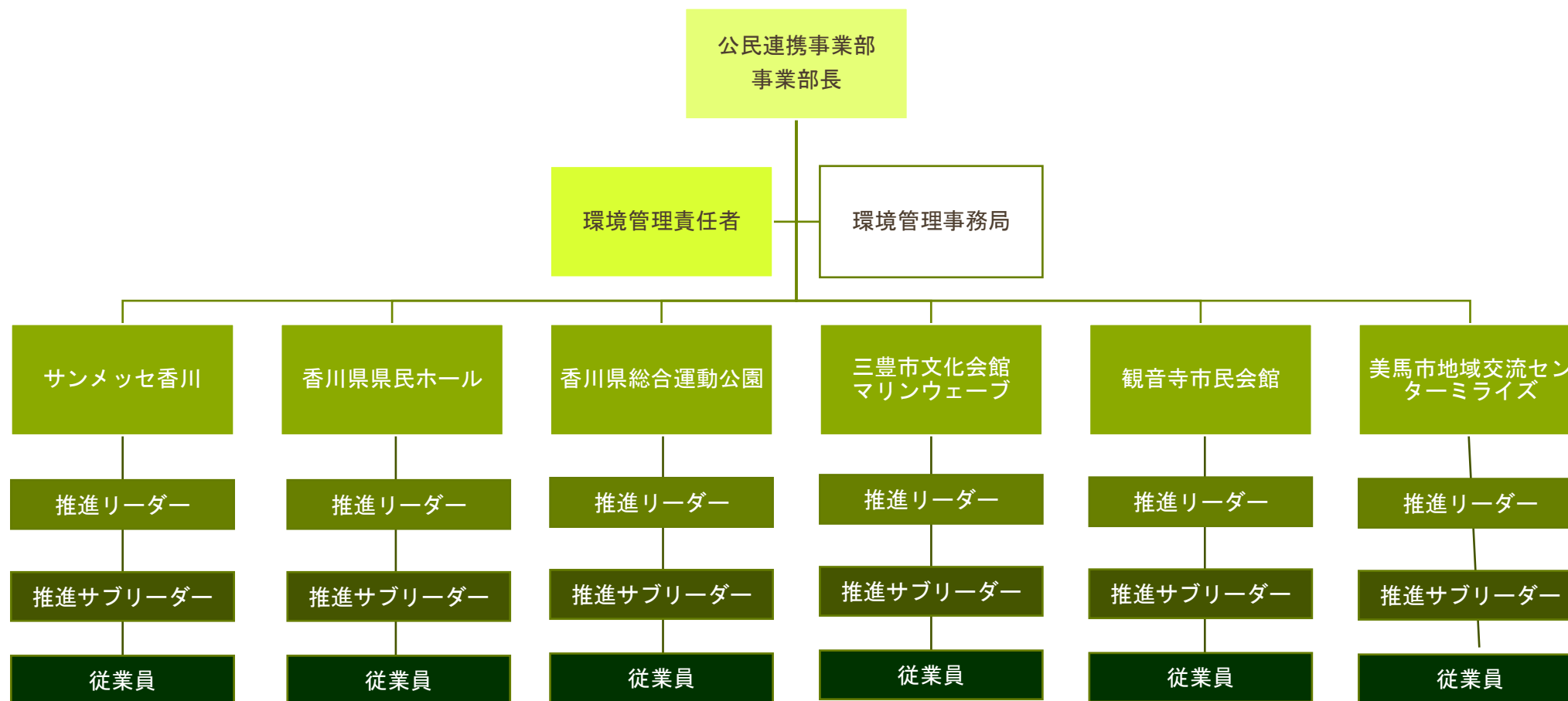
4. 業務内容

指定管理者制度に基づき、地方自治体より委託された公共施設の管理運営を行う

5. 適用施設（2020年3月現在）

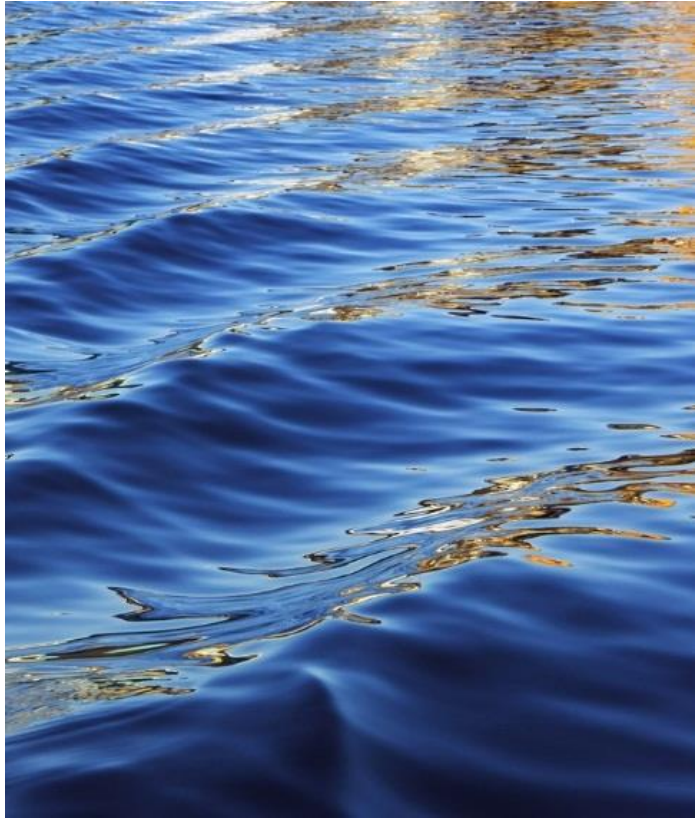
サンメッセ香川、香川県県民ホール、香川県総合運動公園、
三豊市文化会館マリンウェーブ、観音寺市民会館
美馬市地域交流センターミライズ

ISO14001 実施体制 (2020年3月現在)





各施設 環境活動報告



1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）



■施設紹介

香川インテリジェントパーク内にある、県内最大の総合コンベンション施設です。

大小2つの展示場と、様々な会議室をご用意しております。

大規模なイベント、見本市、展示会から小人数の会議・勉強会まで幅広くご利用頂いております。

■所在地

香川県高松市林町2217-1

■施設規模

敷地面積：37.426㎡

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	443,521	495,288	×	51,767

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・昨年度から引き続き、照明のLED化を推進。
（今年度実施箇所：地下機械室、ポンプ室、非常階段）
- ・「階段で2UP！3DOWN！」運動を呼びかけ、階段の利用促進。
- ・「かがわ省エネ節電所 夏・冬の登録」に参加し、照明の節電強化。
- ・館内の冷暖房ロスをなくすため、「ドアの開放に注意」の啓蒙を夏と冬に実施。

1) サンメッセ香川

開業：1994年（2005年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- エコキャップ回収の呼びかけを強化した結果、102,512個を回収し、CO2を751.0kg削減。
※前年度比 … 回収 …… : +20,915個
CO2削減：+153.2kg
- 11月から「わたしのSDGs」と称し、各自が取り組み目標の設定と自己採点を実施。
- 100%ペーパーレス会議を継続。
- 「マイボトル・マイカップ」運動を継続。
- 洗面台の吐水量を適度に調整し節水を継続。
- 敷地内の緑化推進。
※ヤマモモ・ヒメシャリンバイを63mに亘って植樹。



植樹



エコキャップ

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓蒙活動

- ・香川インテリジェントパークの清掃活動へ参加。
- ・「海底探検隊in小豆島」へ参加。
- ・環境省が作成した動画「2100年未来の天気予報」を活用し、地球温暖化・日本の気象について学習。

■お客様への啓蒙活動

- ・プルタブ回収の呼びかけを継続。
- ・6月の「瀬戸内海環境保全月間」では、様々な取り組みをご案内。
- ・「節電アクション」の呼びかけを実施。
- ・「クールビズ・ウォームビズ」の呼びかけを実施。



海底探検隊



清掃活動

次年度の取組について

■定量的な取組

- ①電気使用量の削減（Co2削減）

■定性的な取組

- ①「わたしのSDGs」活動推進
- ②海底探検隊への参加
- ③オアシスマップへの登録

（主催：NPO法人 アーキペラゴ事務局）

2) 香川県県民ホール

開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）



■施設紹介

香川県県民ホールは、大ホール2001席、小ホール807席を中心とした香川県最大級の本格的な芸術文化ホールです。

国内外の優れた舞台芸術の公演をはじめ、県民の創作活動の発表、練習や全国規模の学会・大会、各種会議等に幅広く利用されています。

■所在地

香川県高松市玉藻町9番10号

■施設規模

敷地面積：11,240㎡

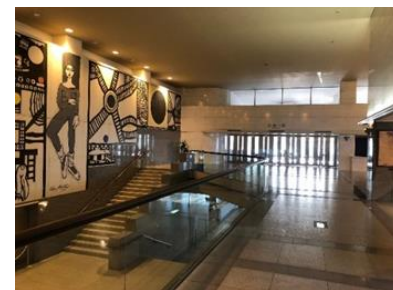
①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	1,509,776	1,657,697	×	147,921

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・施設の利用終了後、中央監理室に速やかに連絡し、照明、空調の電源を直ちに切るよう依頼し、節電対策を強化。
- ・ロビーや通路の電気は最小限にし、節電を実施。
- ・気候がよい時期（3月）は、大小ホール棟 エントランスロビー空調を停止。
- ・空調の設定温度を全館統一し、基本的に、冷房26度、暖房20度に設定。
- ・定期的に従業員による館内巡回を行い、不要照明の早期発見を行う。
- ・従業員の残業を減らし、電力の削減など、エコ意識の推進を行う。
- ・朝礼時・全体ミーティングで、電気水道ガスの使用量の報告および節電・節水を呼びかけを実施。



ホールロビー

2) 香川県県民ホール 開業：1988年（2006年4月から指定管理者として運営）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 前年に対し、廃棄物量を削減
- 食品廃棄物の項目は、昨年度に対し増加
※要因 … 宴会の受注数、ホール自体の利用者数の増加が影響している。
- 廃棄物のリサイクル検討および散乱防止のため、回収ボックス「廃棄迷い箱」を設置。
破棄をするかを再度検討し、再利用していくことを目的としている。



回収ボックス

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓発活動

- ・事務室内に電気・ガス・水道の使用量を掲示し、従業員のエコ意識向上に努める。
- ・高松市内一斉清掃などのCSR活動への参加を呼びかけ。

■ お客様への啓発活動

- ・トイレなどに節電・節水・紙の節約を呼びかける掲示。
- ・施設の利用後にゴミが出ないよう、お客様には持ち帰りを協力いただいている。
- ・ゴミを回収する場合は、ゴミ袋（回収費用込）を購入いただき、分別の徹底をお願いしている。



節電・節水・節約 呼びかけ

次年度の取組について

■ 定量的な取組

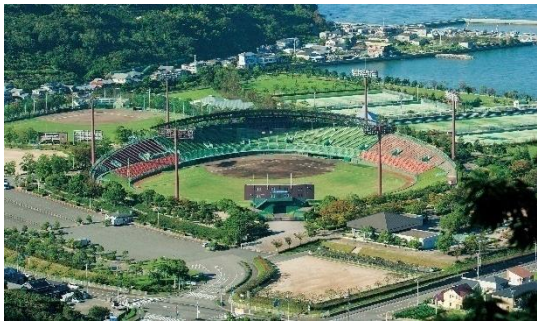
- ① 電気使用量の削減（Co2削減）

■ 定性的な取組

- ① 環境問題をテーマにした自主事業の実施
（エコ落語・映画など）
- ② 館内の照明を段階的にLEDに移行
- ③ スタッフ全員がSDGsに関する知識を取得
- ④ 外部の研修や清掃活動などに参加

3）香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）



■施設紹介

22,000席を誇る香川県最大の県営野球場を中心に、サッカー・ラグビー場、テニス場、相撲場、多目的広場等を備えた総合運動公園です。

ウェディングや犬の運動会、スイーツマラソンなどスポーツ競技以外の取組も実施しています。

■所在地

香川県高松市生島長614

■施設規模

敷地面積：30.9ha

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	209,883	221,401	×	11,518

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・空調設備機器の更新時において、省エネタイプの機器を導入。（県営野球場清掃員控室）
- ・今年度管理事務所および県営サッカー・ラグビー場、県営テニス場に電気使用量削減のため、照明器具のLED化を実施。
- ・緑のカーテンを実施し、電力使用量削減を実施。
- ・園内巡回を、軽自動車から自転車に変更した。



■管理事務所LED

3) 香川県総合運動公園

開業：1982年（2013年4月からいくしまスポーツチャレンジ共同体の代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 第10回高松みどりのカーテンコンテストに参加
- SDGs⑥として、中水・井水を活用し、公園内や県営サッカー・ラグビー場および県営第2サッカー・ラグビー場の散水を実施。
- SDGs⑪として、段ボール・古紙回収を行い、資源の有効利用に寄与。
- SDGs⑱として、下笠居地区クリーン作戦の実施と併せ公園周辺の清掃活動を2回実施。
- リユース推進の一環として、剪定で発生した枝葉を粉碎処理し、チップ化し植え込みに敷均しを実施。
- 再生チップを使用した腐葉土を公園内の花壇や植栽、緑のカーテンで使用。



■ 緑のカーテン



■ 香川県総合運動公園周辺清掃活動

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- スタッフへの啓蒙活動
 - ・協力会者含む月例会議や日々の朝礼等において、施設全体の環境活動に関する意識向上を実施。
 - ・公園内各施設において、ISO14001への取組啓発表示を掲示。
 - ・中間処理施設見学。
- お客様への啓蒙活動
 - ・クールビズ、ウォームビズを呼びかけ。



■ 中間処理施設（富士クリーン）見学

次年度の取組について

- 定量的な取組
 - ①電気使用量の削減（Co2削減）
- 定性的な取組
 - ①左記活動の継続
 - ②園内従事者へ「SDGs」への取り組みおよびエコに関する知識向上に努める

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）



■施設紹介

数々の感動的な公演の舞台となってきた770席のマーガレットホールをはじめ、会議室や調理室など多目的にご利用いただける各種スペースを完備しております。

カルチャー教室なども実施し、幅広い世代に利用される施設です。

■所在地

香川県三豊市詫間町詫間1338-127

■施設規模

敷地面積：10,219.62㎡（駐車場含む）

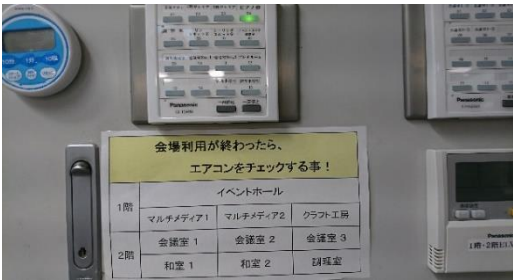
①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	239,181	166,248	○	-72,933

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・電気使用量削減のため、適正な空調の温度設定を徹底、および、ホール等利用終了後には照明の早期OFFを実施。
- ・灯油使用量削減のため、残量の定期的なチェックを実施、および、こまめなホール空調のオン・オフを実施。



温度設定

4) 三豊市文化会館マリンウェーブ

開業：1982年（2013年12月からNPO法人三豊市地域文化スポーツクラブの構成企業として参画）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- エコキャップの回収。
- シェアバイクを会館敷地内に設置。
利用者が自転車を使うことにより、
自動車の利用を減らし、結果CO2の
削減に貢献。



エコキャップ回収箱



シェアバイク

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■スタッフへの啓蒙活動

- ・空調のこまめなチェックを呼びかけ。
キッチンタイマーの活用により、消し忘れを防止。
- ・エコ通勤について事務所内に掲示。

■お客様への啓蒙活動

- ・各部屋に節電を呼びかける表示。
- ・エコキャップ回収を呼びかけ。
- ・トイレの便座を下ろすことによる電気量削減効果
について掲示。



節電表示

次年度の取組について

■ 定量的な取組

- ①電気使用量の削減（CO2削減）

■ 定性的な取組

- ①館内照明スイッチ付近に、メッセージの掲示を
継続して行い、照明のoff忘れを防止
- ②エコキャップ回収の継続
- ③朝礼時にSDG s の唱和を行い、
持続可能な社会への形成について意識を高める

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）



■施設紹介

音を観るまち“文化芸術クリエーションホールをめざして”を基本理念に生まれ変わりました。

西讃地区最大の収容人員1,200席を誇る大ホールを中心に音楽に適した334席の小ホール、展示会など様々に利用できる多目的ホール等を完備しております。

■所在地

香川県観音寺市観音寺町甲1186番地2

■施設規模

敷地面積：19,369.33㎡（公共駐車場、計画前面道路除）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による 二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂	320,917	272,827	○	-48,090

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・電気使用量削減のため、未使用時・照明不要時のスイッチOFFを徹底。
敷地内の夜間照明は、タイマー制御により自動消灯。
空調も同様に、利用時以外は、換気などの必要空調を除きスイッチOFFを徹底。
また、デマンド管理にて監視体制を取っている。
- ・水道は、各トイレの手洗いは感知式、トイレ流水は雨水となっているため、節約型。



デマンド管理

5) 観音寺市民会館

開業：1982年（2017年4月からあなぶき・四国舞台グループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 前年に対し、光熱費を削減。
※水道使用量のみ、40m³程度増加。
（要因：水質維持のための掃時放水の頻度増）
- 空調・照明操作パネルを定期チェックを実施。
- 照明は季節に合わせたタイマー設定を実施。
- 定時チェック・操作を円滑に行うため、アラーム時計を活用。
- 事務用品等注文時は、グリーン購入を推奨。
- 年2～3回、芝生や雑草管理を実施。



操作パネル



アラーム時計で管理

スタッフ・お客様への啓蒙活動

- スタッフへの啓蒙活動
 - ・空調はシステムを用い、温度変化をグラフでチェック
 - ・実際に客席で温度湿度を体感、適温およびムダ・ムラのないようチェック監視体制を図る。
- ・エコ通勤の推進
- ・クールビス実施
- お客様への啓蒙活動
 - ・レンタサイクルで車以外の移動を推奨



温度変化チェック



レンタサイクル

次年度の取組内容について

■ 定量的な取組

- ①電気使用量の削減（CO2削減）

■ 定性的な取組

- ①不要な電気・空調の使用を避け、空調温度は冷房28℃、暖房20℃に設定。
→目標ゴール⑬
- ②ペーパーレス化のため社内メールやメッセージ機能を活用する。
→目標ゴール⑮
- ③観音寺市が認証するブランドの啓蒙活動として、観音寺市民会館のホームページ、フェイスブックで可能な限り協力し、地域の活性化に貢献する。
→目標ゴール⑰

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）



■施設紹介

吹き抜け空間を活用した501席のホールや市立図書館、小規模保育所や市民サービスセンターなどを併設しております。

人が集い交流する拠点としての複合施設です。

■所在地

徳島県美馬市脇町大字猪尻字西分116-1

■施設規模

延べ床面積：23,256㎡（駐車場含む）

①今年度の実績評価

省エネルギー化推進によるCO2削減

環境目標項目	単位	実績値評価			
		①目標値	②実績値	③評価（②－①）	
省エネルギー化推進による二酸化炭素排出量削減	kg-CO ₂ /人	-	-	-	-

※電気使用量は美馬市管轄のため、データはございません

省エネルギー化推進によるCO2削減 活動について

- ・エアコンの温度を可能な限り適正温度に設定を推奨。
- ・倉庫や給湯室等、使用頻度が少ない箇所の電気は使用時以外消灯し、省電力を実施。
- ・自宅から職場が近い職員は、エコ通勤を定期的に行い、CO2の削減を実施。

6) 美馬市地域交流センター ミライズ

開業：2018年（2018年4月からあなぶき・TRCグループの代表企業）

②環境低減への取組

環境活動実績及びその評価

- 前年に対し、コピー用紙使用量を約100千円削減。
- 事務所から排出するごみの量を削減。
- 地域のエコ活動「河川敷の清掃」に参加。
- シュレッダーゴミ、段ボール、缶、食品トレーを「エコプラザ」を活用し、リサイクル。



河川敷の清掃

スタッフ・お客様への啓蒙活動

■ スタッフへの啓蒙活動

- ・クールビズ・ウォームビズを呼びかけ。
- ・弁当購入の際、食品容器を回収してくれる業者に注文する事で、プラスチックゴミの排出抑制。
- ・事務所内に細かく分けたゴミ箱を置き、分別を徹底。
- ・小豆島【海底探検隊2019】に参加。
- ・朝礼で、SDGsの項目（④⑪⑭⑰）を全員で唱和し、環境問題への意識付けを実施。
- ・ミライズ内にあるキョーエイで買い物時はエコバックを利用。

■ お客様への啓蒙活動

- ・クールビズ・ウォームビズの呼びかけ
- ・エコバック利用の推奨



エコバック

次年度の取組内容について

- 定性的な取組み
- ・海底探検に参加（予定）。
- ・ペーパーレスを目標に、ゴミを削減。
- ・SDGsを中心に、全スタッフに、省エネに関する知識を深める。



海底調査

2019年度全体活動

：環境管理事務局

環境学習

廃棄物処理施設見学

2019年8月

株式会社富士クリーン 中間処理施設

- 国内初の乾式メタン発酵施設を見学。
廃棄物がどのように処理・リサイクルされているのか学習した。

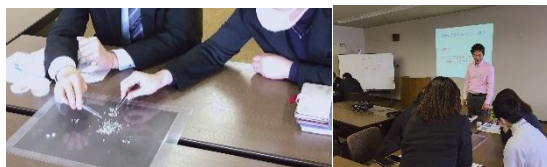


かがわ里海大学「オーダー講座」

2020年2月

かがわ里海大学協議会

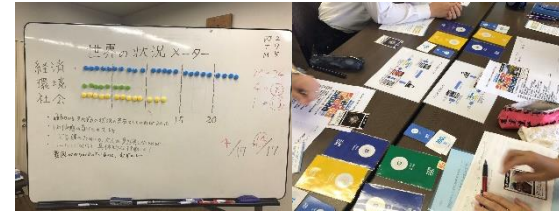
- 森と海のつながり、海ごみ問題について学習した。



SDGs

カードゲーム「2030SDGs」 2019年8月

- SDGsの17の目標を達成するために、現在から2030年までの道のりを体験した。



「SDGs事業認定」取得

2020年2月

- I：瀬戸内海の海洋環境保全と海洋環境に関する社員教育の実施
- II：パートナーシップを活かした社会価値向上の推進



次年度の取組内容について

- 定性的な取組み
- ・さぬ★キラヘ参加
(県内一斉海ごみクリーン作戦)
- ・かがわ里海大学「オーダー講座」
受講



環境マネジメント レポート

あなぶきエンタープライズ 公民連携（PPP）事業部
活動期間 2019年4月～2020年3月

